

## 田原市博物館企画展 「日本ボタニカルアートの巨星 太田洋愛展」を開催します

### 1 趣旨

太田洋愛(1910～1988)は、田原市出身の日本を代表する植物画家であり、日本でのボタニカルアートの普及発展を進めた功績者です。地元の成章中学校(現在の愛知県立成章高等学校)を卒業後、単身満洲(現在の中国東北部)へ渡り、大賀一郎、牧野富太郎などから植物画を学びました。

終戦後は、東京に出て、教科書や百科事典に掲載する植物の原画等を手がけました。また、洋愛は桜に魅せられ、毎年桜の時期に日本各地を写生で巡り、描いた桜の花を図譜『日本桜集』にまとめました。この間に岐阜県の白川村で新種の桜を発見し、彼の名を取って太田桜と命名されています。

本展覧会は、植物画家洋愛の生涯、画業を回顧する展観で、ふるさと、田原では初めてのお披露目となります。この展示で田原の偉人、太田洋愛の功績を知っていただければ幸いです。

### 2 概要

開催期間	10月2日(土)～11月28日(日)
会場	田原市博物館(愛知県田原市田原町巴江11-1)
休館日	毎週月曜日(10月11日(月)は開館)、10月12日(火)
観覧料	大人600円(480円)、小中学生300円(240円) ※1 ( )内は20人以上の団体料金 ※2 東三河在住・在学の小中学生は、ほの国こどもパスポートの提示で観覧料無料
展示内容	国立科学博物館所蔵の桜の原画をはじめ、スケッチ・原画等を一挙公開します。

### 3 イベント

#### (1) オープニングセレモニー

日時 10月2日(土)午前10時30分～11時  
※ コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、最低限の人数で開催します。また、セレモニー終了後にスライドトーク(下記(3)参照)を開催します。

#### (2) オンラインワークショップ

～太田洋愛の愛弟子 杉崎紀世彦・杉崎文子のボタニカルアート講座～  
日時 10月17日(日)午後1時30分～3時30分  
概要 オンラインによるボタニカルアートの描き方講座と洋愛のエピソード等紹介

#### (3) スライドトーク(学芸員による展示説明)

日時 ① 10月2日(土)午前11時～12時  
② 11月3日(水・祝)午後1時30分～2時30分

会 場 峯山会館 松の間

※①②どちらもイベント参加者には、イノチオ精興園(株)からのお花のプレゼントあり

※ チラシではギャラリートークを博物館展示室で行うとなっていますが、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえて内容を変更します。

#### 4 その他

##### (1) 渥美半島の花のプレゼントと販売

日 時 10月2日(土)、3日(日)

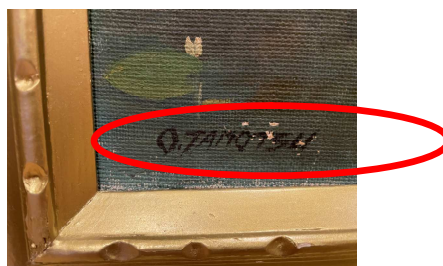
※博物館来館者への花のプレゼント(先着50名、JA愛知みなみ提供)と、道の駅あかばねロコステーションが地元の花を会場で販売します。

##### (2) 太田洋愛の作品を新発見!

これまで洋愛の青年期までの直筆絵画の現存は、確認できていませんでしたが、本企画展に先立つ調査により、田原市内で若い時代に描いたと思われる絵画が発見されました。この作品も、本企画展で展示します。

この絵は、池のほとりを描いた油絵(下記写真)です。洋愛は成章中学校の頃、画家・美術教師の細井文次郎から油絵の指導を受けていたので、そのころの作品である可能性が高そうです。

(本件については、会期前9月30日(木)午前中の取材を受け付けますので、希望される方は文化財課・田原市博物館までご連絡ください。)



↑上 「O. TAMOTSU」サイン  
(保は洋愛の本名)

←左 絵の全体図

参考 太田保(洋愛)「池のほとり(仮題)」

#### 新型コロナウイルス感染症への対応について

現在のところ上記の内容で準備を進めていますが、今後の感染拡大状況によっては、展示やイベントの一部又は全部を中止する可能性があります。最新の情報は当館のホームページ等にてご確認ください。

(担当) 文化財課 木村 電話 (0531)22-1720